日本運動器科学会誌投稿規定

2015年12月10日改訂

1．投稿論文はすべて未発表のもの，あるいは他の雑誌に発表予定のないものであること．本学会学術集会時の発表内容は原則として本学会誌に投稿し，掲載する．

2．本誌掲載後の論文の著作権および版権は，一般社団法人日本運動器科学会に帰属する．掲載後は本学会の承諾なしに掲載ならびに版権使用することを禁じる．

3．論文の内容が臨床研究の場合は，被験者からのインフォームドコンセントおよび施設内倫理委員会（またはそれに相当するもの）による研究計画の承認が得られていること，動物実験の場合には施設のガイドラインに準拠していることを論文中に明記する．

未承認の薬剤の投与または未承認の医療技術が含まれている場合は，その点を本文中に明記すること．また，有害事象を生じうる薬剤を用いた場合は，施設内倫理委員会（またはそれに相当するもの）による審査を受けていることを本文中に明記する．

4．投稿論文の区分は下記の基準によるものとする．

①原著：独創的で結論が明確な研究論文　30枚以内
②英文原著：（ダブルスペース）　20枚
③総説：研究の総説，解説　30枚
④学術集会発表論文　20枚
⑤症例報告：興味ある症例報告　15枚
⑥短報：斬新で，速やかな掲載を希望する報告または研究　10枚
⑦経験と考察：長期にわたる臨床経験など　15枚
⑧その他（意見，提案など）　4枚

但し，400字詰め原稿用紙またはそれに相当するものを1枚と数えることとする．

5．投稿論文はA4判400字詰め原稿用紙またはA4判大の用紙に次のように書くこと．

①タイトルページ　②200字以内の和文要旨　③200語以内の英文要旨　④本文及び文献　⑤図・表　⑥図表説明

6．タイトルページには以下のことを記載する．

①論文の題名　②著者名，共著者名（所属）　③キーワード（索引用語）3語以内，英語と日本語で併記　④英文タイトル　⑤著者並びに共著者名のローマ字綴り，資格　⑥著者の連絡先住所，電話番号，FAX番号，Eメールアドレス　⑦別刷希望部数（朱書きとする）

7．投稿論文はタイトルページ，本文，文献，図表をあわせて，原則として第4項に記した枚数以内とする．超過枚数については実費を徴収する．図表は1個を400字詰め原稿用紙1枚と数える．

8．ワードプロセッサーを用いる場合には，A4判大の用紙に1行20字×20行＝400字を1枚として印刷する．

9．原稿は常用漢字，新かなづかいを用い，学術用語は「医学用語辞典」（日本医学会編），「整形外科学用語集」（日整会編），「日本リハビリテーション医学会用語集」などにできるだけ従うものとする．論文中の人名は原則として原語で，数字はすべて算用数字で，数量はSI単位とし，mm，cm，m，m*l*，*l*，kg，などを用いる．

日本語化した外国語はカタカナ（この場合「」は不要）で記載する．論文中の欧文はすべてワードプロセッサーを使用して記載する．

10．図・表などはすべてA4判の用紙に記入または貼付し，本文中に挿入箇所を指定する．図はそのまま製版できるように正確，鮮明なものを使用する．写真の大きさは手札またはキャビネとし，裏面に番号を記し，天地を明示し適

Presented by Medical*Online

当な台紙にはがしやすいように貼付する．写真に矢印，記号などが必要な場合には上からトレーシングペーパーをかけ，そのトレーシングペーパー上に鉛筆で書き入れること．顕微鏡写真には倍率をいれる．スライド写真は受け付けない．カラー写真を記載希望の場合にはその旨投稿時に明記すること．

11. 文献は本文または図表の説明に不可欠なものに限り，巻末に国内・国外を問わず著者姓のアルファベット順に配列して番号を付け記載する．また本文中の引用箇所には文献番号を記入する．

12. 文献の記載方法は以下に示す通りである．欧文の引用論文の表題名は頭の文字以外はすべて小文字を使用する．同一著者の文献が複数ある場合には年代の古い順に並べる．著者複数の場合には筆頭者名のみ記し，共著者名は et al または，ほかと記す．

①雑誌

著者名（姓を先とする）：表題．誌名　巻：頁，発行年．

雑誌名の省略は欧文雑誌にあってはIndex Medicusに従い，和文雑誌はその正式な略名を用いる．原著論文でははじめと終わりの頁を記す．

例）

東　博彦：寛骨臼の発育と病態．日整会誌　**63**：377-394，1989.

Olive PM. et al: Lower cervical spondylosis and myelopathy in adults with Down's syndrome. Spine **13**: 781-784, 1988.

②単行書

著者名（姓を先とする）：書名．版，発行者（社），発行地，引用頁，発行年．

例）

Tax HR.: Podopediatrics. 2nd ed., Williams & Wilkins, Baltimore, pp 73-87, 1980.

③単行書内の章

著書名（姓を先とする）：章名．In：編集者または監修者名（姓を先とする），ed．書名．版，発行者（社），発行地，頁，発行年．

例）

Ogden JA.: The development and growth of the musculosketal system. In: Albright JA., Brand RA., ed., The scientific basis of orthopedics. Appleton-Century-Croft, New York, pp 41-103, 1979.

13. 投稿時には第3項に従った本原稿のほか，そのコピー2部を提出すること．

14. 論文の採否は本学会編集委員会で決定する．修正を要するものはコメントをつけて書き直しを求める．

15. 初校は著者が行う．この際に印刷上の誤りをのぞき文章の書き変えは原則として認めない．著者校正終了後は速やかに（簡易）書留にて返送のこと．

16. 掲載料は本学会員については組頁5頁まで無料，これを超えるものおよびカラー写真はその実費を著者負担とする．非会員についても会員に準ずる．

17. 別刷は本学会員については30部まで無料，それ以上は50部単位で作成し，その費用は著者負担とする．

18. 投稿の際には編集委員会が定めた「投稿論文チェック表」に必要事項を記入のうえ，原稿と共に提出する．

原稿送り先：（簡易）書留にて送付のこと
〒329-0498 栃木県下野市薬師寺3311-1
自治医科大学整形外科学教室内
一般社団法人日本運動器科学会
事務局
TEL 0285-58-7374
FAX 0285-44-1301
E-mail rishin@jichi.ac.jp

Presented by Medical*Online

症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針

医療を実施するに際して患者のプライバシー保護は医療者に求められる重要な責務である．一方，医学研究において症例報告は医学・医療の進歩に貢献してきており，国民の健康，福祉の向上に重要な役割を果たしている．医学論文あるいは学会・研究会において発表される症例報告では，特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が記載されることが多い．その際，プライバシー保護に配慮し，患者が特定されないよう留意しなければならない．

以下は外科関連学会協議会において採択された，症例報告を含む医学論文・学会研究会における学術発表においての患者プライバシー保護に関する指針である．

1）患者個人の特定可能な氏名，入院番号，イニシャルまたは「呼び名」は記載しない．
2）患者の住所は記載しない．但し，疾患の発生場所が病態等に関与する場合は区域までに限定して記載することを可とする（神奈川県，横浜市など）．
3）日付は，臨床経過を知る上で必要となることが多いので，個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい．
4）他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合，診療科名は記載しない．
5）既に他院などで診断・治療を受けている場合，その施設名ならびに所在地を記載しない．但し，救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない．
6）顔写真を提示する際には目を隠す．眼疾患の場合は，顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする．
7）症例を特定できる生検，剖検，画像情報に含まれる番号などは削除する．
8）以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は，発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人，小児では保護者）から得るか，倫理委員会の承認を得る．
9）遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省，厚生労働省及び経済産業省）（平成 13 年 3 月 29 日，平成 16 年 12 月 28 日全部改正，平成 17 年 6 月 29 日一部改正，平成 20 年 12 月 1 日一部改正，平成 25 年 2 月 8 日全部改正，平成 26 年 11 月 25 日一部改正，平成 29 年 2 月 28 日一部改正）による規定を遵守する．

平成 16 年 4 月 6 日（平成 21 年 12 月 2 日一部改正，平成 27 年 8 月 28 日一部改正，
令和元年 6 月 13 日一部改正）

外科関連学会協議会加盟学会
日本外科学会，日本気管食道科学会，日本救急医学会，日本胸部外科学会，日本形成外科学会，日本呼吸器外科学会，日本消化器外科学会，日本小児外科学会，日本心臓血管外科学会，日本大腸肛門病学会，日本内分泌外科学会，日本麻酔科学会
本指針に賛同している学会
日本肝胆膵外科学会，日本血管外科学会，日本喉頭科学会，日本呼吸器内視鏡学会，日本乳癌学会，日本腹部救急医学会，日本胃癌学会（平成 16 年 6 月 4 日付），日本食道学会（6 月 24 日付），日本整形外科学会（9 月 21 日付），日本手外科学会（平成 17 年 8 月 1 日付），日本整形外科スポーツ医学会（8 月 20 日付），日本外傷学会（9 月 7 日付），日本熱傷学会，日本美容皮膚科学会（共に 12 月 14 日付），

Presented by Medical*Online

日本頭蓋顎顔面外科学会（12 月 16 日付），日本股関節学会（12 月 19 日付），日本皮膚アレルギー学会（12 月 28 日付），日本肘関節学会（平成 18 年 1 月 27 日付），日本皮膚科学会西部支部（3 月 24 日付），中部日本整形外科災害外科学会（5 月 15 日付），日本胆道学会（7 月 21 日付），日本関節鏡学会（8 月 3 日付），東日本整形災害外科学会（8 月 25 日付），日本集中治療医学会（9 月 6 日付），日本ヘリコバクター学会（11 月 13 日付），日本外科代謝栄養学会（12 月 8 日付），日本腰痛学会（平成 19 年 5 月 11 日付），日本肺癌学会（7 月 9 日付），日本膵臓学会（12 月 4 日付），日本臨床外科学会（12 月 20 日付），日本消化器病学会（平成 21 年 9 月 15 日付），日本消化器がん検診学会（11 月 12 日付），日本門脈圧亢進症学会（12 月 25 日付），日本皮膚科学会東海地方会（平成 22 年 1 月 5 日付），日本静脈経腸栄養学会（現・日本臨床栄養代謝学会；5 月 11 日付），西日本整形・災害外科学会（6 月 5 日付），日本関節病学会（7 月 9 日付），日本臨床皮膚外科学会（7 月 20 日付），日本放射線腫瘍学会（9 月 10 日付），日本口腔腫瘍学会（平成 23 年 3 月 30 日付），日本消化器内視鏡学会（平成 24 年 2 月 13 日付），日本頭頸部外科学会（7 月 10 日付），日本消化管学会（9 月 2 日付），日本女性心身医学会（9 月 5 日付），日本運動器科学会（9 月 10 日付），日本女性医学学会（平成 25 年 12 月 5 日付），日本頭頸部癌学会（12 月 25 日付），日本鼻科学会（平成 26 年 7 月 11 日付），日本緩和医療学会（平成 27 年 6 月 8 日付），日本心臓血管麻酔学会（9 月 4 日付），日本顔面神経学会（10 月 14 日付），日本循環器学会（平成 30 年 4 月 3 日付），日本創傷外科学会（平成 31 年 2 月 7 日付），関東整形災害外科学会（令和元年 6 月 5 日付），日本フットケア・足病医学会（9 月 25 日付），日本体外循環技術医学会（令和 2 年 12 月 11 日付），日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会（令和 3 年 6 月 1 日付），日本冠疾患学会（令和 4 年 1 月 20 日付），日本高齢消化器病学会（3 月 24 日付），日本頭痛学会（令和 5 年 4 月 28 日付），日本看護倫理学会（10 月 31 日付），日本骨粗鬆症学会（11 月 16 日付）

Presented by Medical*Online

〔学会誌に論文を投稿する際のお願い〕

論文の体裁を整えていただくため，原稿をおまとめになる際に下記の**チェック表の各項目をお確かめの上，senior author の署名をもらい，原稿と共に投稿下さい**ますようお願い申しあげます．

日本運動器科学会　編集委員会

投稿論文チェック表

令和　　年　　月　　日

□にチェックを入れ，論文の一番上につけてご投稿下さい．

投稿者氏名

所　　属

論文題名

区分：□ 原著　□ 英文原著　□ 総説　□ 学術集会発表論文　□ 症例報告
□ 短報　□ 経験と考察　□ その他

キリトリ

□ ・論文はオリジナル 1 部とコピー 2 部がそろっていますか．
□ ・和文要旨（200 字以内），英文要旨（200 語以内）はありますか．
□ ・英文の標題は内容を的確に表現していますか．
□ ・Key words は適切なものが記載されていますか．
□ ・Key words は英和両方そろっていますか（それぞれ 3 語以内）．
□ ・連絡先の住所・所属・氏名・電話番号に誤りはありませんか．
□ ・英文氏名（ローマ字）は正しく記載されていますか．
□ ・文献の記載方法に誤りはありませんか．
□ ・文献はアルファベット順になっていますか．
□ ・図表の挿入箇所を本文中の欄外に赤字で指示してありますか．
□ ・別刷希望部数は明記してありますか．
□ ・責任者（senior author）の最終チェックを受けていますか．
□ ・他の雑誌に投稿していませんか．
□ ・その他，投稿規定の各項について，もう一度ご確認下さい．
□ ・利益相反自己申告書（書式は HP 掲載）は全員分そろっていますか．

senior author 署名（自署）欄	

下の欄は編集委員会用ですので，記入しないで下さい．

受付日	令和　　年　　月　　日	
査読者		
備考		

Presented by Medical*Online